

1月22日(土) 新年会を開催いたします ～リモート参加も可能です～

税理士の田中誠さん(72期)が講演 演題は「税界漫遊録」



田中誠さん
会は1月22日(土)に千代田区一ツ橋の日本

教育会館喜山倶楽部で新年会を開催します。新型コロナウイルス感染症予防策として講演会のみで開催となります。懇親会は今年も行いません。

講師は税理士の田中誠さん(72期)。「当日は税の堅い話ばかりではなく、税理士人生40年間の萬(よろず)相談の中から豪快社長の国税局調査話、何故かホツとするおばあちゃんの気持ち、びっくり仰天歳の差夫婦の話等を交えて、今も楽しく税理士人生を送っている話ができますしたら幸いです。」とのメッセージをいただいております。皆様、ご期待ください。

なお、講演会はリモートでの視聴も可能です。会場参加と同様に必ず同封のがきでお申し込みください。
田中誠さんのプロフィール
高校時代は陸上競技に所属。横浜国立大学経営学部卒業後、(株)タクトコンサルテ

関東同窓会は1月22日(土)に一ツ橋の日本教育会館喜山倶楽部で新年会を開催します。新型コロナウイルス感染症予防策として講演会のみで開催となります。懇親会は今年も行いません。

『新企画 班OB・OG会の3回目はバスケットボール班』
今号では、OBが四校対抗戦で大活躍している様子などを紹介いたします。(11ページに続く)



第8回四校対抗戦でOB集合「聖地」国立代々木競技場第二体育館にて1986・9・23

2022年 新年会

【日時】 2022年1月22日(土)
16:00 受付開始
16:30~18:00 講演会

【会場】 東京都千代田区一ツ橋2-6-2
日本教育会館9階 喜山倶楽部

【会費】 無料 ※ご寄費は謹んで承ります。

【交通】 地下鉄三田線・新宿線・半蔵門線
神保町駅 A1・A8・A9 出口 徒歩3分
地下鉄東西線竹橋駅 1B 出口 徒歩4分

本会報を受け取られた皆様は、上田
高校関東同窓会の会員です。そして関
東同窓会の諸活動は、皆様からの年会
費などをベースに運営されています。
特に会報は年会費納付の有無にかかわ
らず登録会員全員に送付されています
が、会報製作は会員のボランティア活
動に支えられており、印刷、送付に会
員一人当た
り約150
円の費用が
かかっています。

**円滑な会運営のため、
年会費の納付をお願いします**

2021年度9月末の年会費の納付
状況ですが、会報配布者に対して年会
費を納付していただいた会員の割合は
とても低い水準です。特に70期以降の
会員の納付率の低いことが大きな課題
となっております。

年会費納付を促進するため、70期以
降の会員の皆様を対象として2022
年3月末までの期間、年会費納付キヤ
ンペーンを実施しております。

なお、既に年会費を納付されている
方や、年会費免除の期の方につきまし
ては、寄付という形で協力いただけれ
ば幸いです。会報に同封されている振
込用紙を利用すれば手数料はかかりま
せん。(ゆう
ちょ銀行の
サービス料
金の改定により、2022年1月17日
(月)以降に現金で振込まれる場合に
は110円の振込手数料が必要になり
ますのでご注意ください。)

会員の皆様のご理解とご協力を、何
卒宜しく願ひ申し上げます。
幹事長 関 博明(72期)

新しい居場所 同窓会

関東同窓会会長 近藤正昭 (69期)



友人に会え

「先日、あるメディアが幅広い年代層に実施したアンケート「同窓会 好きですか？」の第1位の答です。2番目が「昔話を楽しめる」3番目は「刺激を受けられる」とのことです。大いに理解できます。

人は成長するにつれて居場所を増やしていきます。家族から始まり学校、社会人になれば職場など。近年は個人がリラクセスして過ごせる場所が第3の居場所ともいわれます。さらに今、ボランティアやサークルなど人とのつながりが加わった第4の居場所が注目されています。まさしく同窓会はその第4の居場所の一つでしょう。

昨年の第60回関東同窓会総会は、二年ぶりにリモートを併用した「会場開催」となりました。コロナ禍の影響が大きく、関連の行事やたくさんの企画が中止・延期となり辛い思いをした年になりました。今年こそはという気持ちで

新年おめでとうございます。懐かしい友人に会え

「実際にあつて懇談する」ことの重要性は以前にも増して高まっています。しばらく開催されていなかった同期会やOB・OG会の新しい開催情報を楽しみにしています。また、近年では女性同窓生が大幅に増加しています。なかなか交流の場が持てずにはいますが、ホームページでの情報提供を含めて、触れ合う機会を増やしたいと考えています。

今回は郷土の関連団体として「東京上田会」の記事を掲載しました。創設時には会員登録して参画しましたが、当時の関東同窓会関係者多数が設立に尽力されました。現在も関東同窓会役員OBの方などが運営でご活躍されています。興味を持っていただけたら幸いです。次号は検討中ですが「松尾倶楽部」を予定しています。

「上田高校NOW」では母校の近況や現役生の活躍を掲載しています。卒業されると全員が同窓会

第60回総会 初のリモート併用開催

関東同窓会は2021年6月26日(土)、千代田区一ツ橋の如水会館で第60回総会を初のリモート併用で開催した。出席者は119名、リモートによる参加者は来賓も含めて69名だった。

また、新型コロナウイルス感染症予防対策として、恒例のアトラクションと懇親会は行わず、総会と講演会の実施となった。

来賓には母校の北澤校長、同窓会本部の金子理事長、関西同窓会の竹内会長、中南信支部の小池支部長、仙台支部の小林支部長、そ

して総会実行委員期の73期土屋上田市長にいずれもリモートでご参加いただいた。



実行委員 73期を中心に

当日はアトラクションなし、懇親会なし、校歌の合唱もなし、という例年よりも寂しいプログラムであったが、リモート参加も含め、ご参加いただいた会員の皆様に少しでも同窓会の雰囲気を感じていただきたいという近藤会長の提案で、総会開始前と途中の休憩時間に、母校の校歌と応援歌のCD(合唱付き)をBGMで流すという演出があった。

★第1部 総会

予定時刻の13時30分に石坂敦子さん(73期)の司会で開会し、近藤正昭会長(69期)の挨拶の後、会則に基づいて議長に選出された尾台通久さん(73期)により議事が進行した。

第1号議案…2020年度会務報告(案)、第2号議案…2020年度決算報告(案)、第3号議

案…2020年度監査報告、第4号議案…2021年度会務計画(案)、第5号議案…2021年度予算(案)、について各担当役員から説明し質疑を求めたが、リモート参加者を含めて出席者からも質疑はなく、全議案が満場一致で承認された。総会は滞りなく進行し、ほぼ予定とおりの時刻に終了した。



満場一致で承認!

★第2部 講演会

15分休憩の後、講師に関良基さん(86期、拓殖大学教授)を迎え、「日本近代化の魁(さきがけ)〜赤松小三郎と松平忠固〜」という演題で講演会が行われた。

場内の大きなスクリーンにたくさんの資料・史料を映しながらの講演は大変分かりやすく、またユニークなお話の連続だった。講演



講演する関良基さん

は2部構成で、第1部は「赤松小三郎」、第2部は「日本を開国させた松平忠固」。ここでは、関さんが最後に全体を通して挙げた3つの結論を紹介する。1. 誤った歴史認識は日本の未来を危うくする。2. 従来の史観を批判しない限り、赤松小三郎も松平忠固も復権できない。3. 地元が顕彰し、全国区にしようと努力しない限り、彼らが復権することはない。詳細は関東同窓会ホームページの「赤松小三郎研究会」のお知らせ内の「講演会概要報告」をご参照いただきたい。当日スクリーンで使用された全スライドと、講演後半部分の動画も視聴可能となっている。

講演会終了後には、「赤松小三郎研究会」「絵画同好会」「会員交流委員会」からのメッセージがあり、総会はお開きとなった。

★リモート併用開催の総括
総会はまだに歴史に残る「初のリモート併用開催」であったが、全体としては大きなトラブルもなく、及第点をいただいたのではないかと思います。これは、紙面総会となった前回総会直後から、関東同窓会執行部が今後のリモート利用を重要課題と捉え、橋詰副会長（IT推進委員長）を中心に役員会、幹事会、新年会とリモート対応の経験を積み重ねてきた結果といえる。

しかし、反省点もいくつかある。例えばリモート併用の機器操作に具体的なマニュアルを作成すべきだった、リモート参加者へ



講演の様子

事前に郵送した資料の中に参加者名簿を同封できなかった、等々。懇親会がない中での、会場出席者との交流の場の提供なども今後の課題と言えよう。

今回は49期から97期までの幅広い世代の参加の内、なんと49期の方はリモートで参加されている。また、何といてもリモート参加のメリットは、文字どおり「遠隔地からも参加できる」ということで、関東同窓会としてはコロナ禍終息後もリモート利用を含めた運営を検討していく予定。



リモート運営チーム 左端が橋詰副会長

総会の内容はコロナ禍の状況次第という要因もあるが、前回同様リモート参加併用を前提に準備を進めることになった。今後は84期、89期、94期においても各期代表幹事を中心に声かけを行っていく。

この実行委員は5年に一度の大役ではあるが、同時に同期の絆を深める良い機会でもあるとの認識を共有し、最後に、皆で協力して盛り上げていくことを誓った。

第61回関東同窓会総会の実行委員会が発足!

2021年10月6日、日本教育会館9階会議室に於いて、次回総会（2022年6月25日）の実行委員会が発足した。74期から4名、79期から1名、そしてオプザーバー参加として75期から1名が参加、役員からは近藤会長、倉沢副会長、橋詰副会長、関幹事長が参加した。

実行委員長は74期の萩原（おぎはら）久俊さんに、副実行委員長は79期の萩原（おぎわら）貴さんに、それぞれ決まった。

アクト法律事務所

〒107-0052
東京都港区赤坂3丁目9番18号
赤坂見附 KITAYAMA ビル3階
TEL：03-5570-5671（代表）
FAX：03-5570-5674
【最寄りの交通機関】
地下鉄銀座線・丸ノ内線 赤坂見附駅下車徒歩1分

弁護士（所長）	岩井 重一（62期）
弁護士	安田 隆彦
弁護士	平澤 慎一
弁護士	波戸岡 光太
社会保険労務士	岩井 信也

ゴルフ同好会

第36回ゴルフコンペ開催

第36回ゴルフコンペは、11月5日(金)千葉県の千葉カントリークラブ川間コースで開催された。快晴、ほとんど無風の好条件のもと、54期から73期までの16名が参加し、川間コースの南コースから西コースで熱戦を繰り広げた。

コロナ禍も当面収束の兆しが見える中、今回は久方ぶりにほつとした雰囲気での4組のコンペとなった。午前中の南コースはカートは専用道路のみの利用だったが、



第36回ゴルフコンペ 千葉CC川間コースにて 2021.11.5

好天が続いたことから午後の西コースは専用道路外乗り入れ可となり、疲労も少なくてすんだのではないかと思う。ただ、乾燥によりグリーンは一層早くなり、難しいコンディションとなった。

優勝はグロス90(ハンデ18)ネット72の依田欣五郎さん(62期)。前回35回に続き、連勝を飾った。2位はグロス96(ハンデ23)ネット73の磯貝隼人さん(69期)、3位はグロス91(ハンデ16)ネット75の丸山暢久さん(65期)の結果となった。ベスグロは優勝の依田さんの90だった。依田さんは連勝ということもあり、満場一致で、さらにご本人の快諾も得て、新ハンデは12となった。

プレー終了後は、簡単な表彰式を行い、懇親を深めた。優勝者の依田さんには、54期石井光春さんから寄贈された記念品が贈呈された。優勝者、入賞者のスピーチに続いて、石井光春さんから、「2003年12月17日に自分が声掛けして第1回の関東同窓会コンペを開催したが、今回36回と聞いて感慨深いものがある。84歳の今でもゴルフに真剣に取り組んでおり、今月も6回ゴルフの予定が入

っている」とのご披露があった。また、36回全てのコンペに皆勤の55期宮島光男さんからは、「この連続出場記録はまだまだ続けて行くつもり」との力強いお言葉を頂いた。

続いて関東同窓会の近藤正昭会長(69期)から、ゴルフコンペが貴重な懇親の場となっており、ゴルフコンペの開始から現在に至るミニヒストリーを同窓会会報に掲載予定であること、来年の同窓会新年会はコロナ禍の状況が判然としない中、リモート併用の講演会形式にしたいこと、東京上田会を会報で紹介予定であること、などのお話があった。

最後に69期古畑克巳幹事代表から、次回は4月1日(金)に、今回同様千葉カントリークラブ川間コースで開催予定、次回から優勝他人賞には賞品を復活させたいの

で若手を含めて数多くの会員の参加をお待ちしたいと説明があり、お開きとなった。
ゴルフ同好会幹事
磯貝隼人(69期)

女性同窓生の会

コロナ禍による緊急事態宣言も解除となりましたが、まだ皆様と集える状態とは思えない為、令和3年の開催は断念いたしました。

関東同窓会HPからご覧いただける過去の会報82号に「女性座談会」の記事があります。その中で故寺島知恵子さんがこう言われています。

「女子卒業生が増えた結果、同窓会衰退などという結果になっては悔いが残るじゃありませんか。誰かの負担で会報を読むというところから一歩踏み出して2000円の年会費をまず入れていただきたい。(中略)参加されればここが他所では得がたい場なのを感じられるでしょう」

女性が増えた現在、この会は不要という意見もありますが、同窓会への窓口として、また「得がたい場所」として続けていきたいと考えています。

今年こそ楽しい時間を共に過ごせる事を願っております。
女性同窓生交流委員会
青沼泉(72期)

「不登校」も成長の証

「じぶんらしく、輝く」

一人ひとりが持つ個性を大切に、

柔軟な教育スタイルときめ細かいサポートで

生徒を笑顔に導きます。

【4つのコース】

- ◆進学コース ◆美術イラストコース
- ◆声優タレントコース ◆ペットアニマルコース



<最近の合格実績>

【国立】東京大(医)・東京大・京都大・北科大(医)・筑波大(医)
長崎大(医)・東京工大・東京外大・千葉大・新潟大・信州大ほか
【私立】早稲田大・慶徳大・ICU・上智大・東邦大(医)・東海大(医)
杏林大(医)・北里大(医)・帝京大(医)・明治大・法政大・中央大・
青山学院大・東京女子医大・津田塾大・聖心女子大・多摩美大ほか

学校法人上田煙草学園
さくら国際高等学校 東京校

東京都渋谷区代々木 1-43-8
Tel 03-3370-0718

http://www.tokyo.sakura-kokusai.ed.jp

理事長・学園長 荒井 裕司(64期)



やまびこ句会

65期11組の中山正光(俳号前歩)です。63歳でサラリーマン生活を卒業して早10年、その間、熱心に図書館通いをして来ました。約5冊ずつ2週間期限で借りてノートにポイントを書きながら読んでいます。最近、読んだ本で「目から鱗の内容」があったので勝手にながら2冊紹介します。

1冊目は『土偶を読む』(晶文社編、竹倉史人著)です。「①明治以降130年以上沢山の研究家が探求しても何も分からない、②何のために作られたのか何故奇妙な容貌をしているのか、③16500~11500年前の土層から

3点出土して、5470~4420年前をピークとし、弥生時代の2350年前に突如土偶が作られなくなったのは何故か、の3点がこの本の趣旨です。是非読んで下さいね。

2冊目は『明治革命、性、文明』(東京大学出版会編、渡辺浩著)です。特にこの中で「不平等条約についての下りの解釈」ですね。「領事裁判権」は「日本国内で罪を犯した欧米人の裁判は日本政府では出来ず、当該容疑者の国から派遣された領事が行う」と。

「実際、日本人が海外へ行って犯した犯罪まで想定していないかった」事や欧米人には「居住・旅行の範囲(居住権)を40kmと厳しく制限されていて欧米の日本進出が難しかったが日本人は欧米に行けば無制限に行動できた」と。「関税自主権」は「輸出入の際の関税率を日本政府は勝手に決められず欧米の国の合意で決定」といかにも日本が不利に見えるが、貿易には輸出も輸入もあり大幅に黒字赤字と言う事は無かった、むしろ国内経済同様中間の妨害になる「保護主義的な関税はゼロが望ましく」長期

やまびこ句会(4月~9月)

- 梅雨明けやコロナははまだ明けやらす(平六)
- 兜太句碑秩父の夏の日をあびて(正佳)
- 抱っこ中愛犬逝きし夏の朝(前歩)
- 老鷲をひとり占めなる崎杜(正雄)
- 夕闇の団地一閃稲光(隆治)
- 惜しみなき老鷲の声溪谷に(奉男)
- 珈琲の香の中におて花木権(一江)
- 味噌仕込む天地返し土用かな(芙紗)
- 万緑のふところ深くて湯の香(清助)
- コロナ下のオリンピックや夏嵐(貴美)
- 肌掛けを自づと手繰る秋の宵(孝昭)



第100回10月句会西早稲田パークタワーにて

的に見ればそれぞれの日本の産業が世界で通用する競争力が付いたと考えられる。今、保護関税で厚く保護されている農業が自国産業として育てていないことを見れば明白で、明治政府の捏造との説明です。

「やまびこ句会」には約9年前の発足当初から参加しています。毎年10回高崎市から東京九段まで通っておりましたが、約2年前からのコロナ禍で「通信句会」となつてからは東京へは行かずに「通信句会」での参加です。「通信句会」では臨場感はなく、創句の説明や言い訳もできず、私の心の中では盛り上がりがない状況ですが、更に頑張ろうと決意しています。

中山正光(65期)

上田市役所 新本庁舎開庁

母校に隣接するおなじみの上田市役所の建替え工事が進み、2021年5月に新本庁舎が開庁した。地下1階、地上6階の鉄骨造りで、延べ床面積は約1万3千㎡。外観はガラス張り近代だが、建物の中は地元の木材を壁や天井に多く使用しており落ち着いた雰囲気を感じます。

なお、新庁舎に食堂は無い。かつて学生の頃お世話になった、あの少し薄暗い食堂が懐かしく思い出された。

再度の柴又散策に期待を

初の試みとして令和3年9月17日に予定しておりました「柴又の魅力発見散策」が、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。この企画には柴又帝釈天の「ご本尊の拝顔(版画の板)」が含まれており、個人では難しい見学が団体では可能となります。また、帝釈天横にある「宮川」の鰻は絶品で、築地本店顔負けの味です。散策実施時期については未定ですが、ウイルス感染の終息の目途が立ちましたら改めて実施します。その際は皆様奮ってご参加下さい。

会員交流委員会

古畑克巳(69期)



広々とした1階総合受付付近

完成した新本庁舎(左端の旧庁舎は南側の一部を残して取壊し予定)

木目込職人形製造卸業
株式会社 一秀
 代表取締役 **木村 公平(63期)**
 〒211-0815 東京都足立区島根2-31-23
 TEL 027-686-1131
 FAX 027-686-1173

赤松小三郎研究会

★例会が1年9か月ぶりに再開

昨年10月9日(土)、日比谷図書文化館で2020年2月以来の例会(研究会)が開催された。参加者は14名で、2か月後に開催された講演会講師の安藤優一郎氏にも参加をいただいた。内容は、石川浩氏の発表で「八木剛助の筆録『田原記聞』を読んで―赤松小三郎の号令詞について―(その2)」。詳細は関東同窓会ホームページ【会の活動・同好会活動】の「赤松小三郎研究会」からご覧ください。

★過去の講演会実施報告

毎年実施している講演会は昨年で8回目となった。これまで行われた講演会の概要を一覧にまとめたのでご参照ください。

萩原貴(79期)



第37回例会の様子

赤松小三郎研究会 過去の講演会実施一覧

実施日	内容	講師
第1回 2013.8.20	赤松小三郎と上田藩	宮地正人
	山本覚馬が京都をつくった	丸山瑛一
第2回 2014.10.21	赤松小三郎はなぜ薩摩藩の刺客に暗殺されたのか	鏡川伊一郎
第3回 2015.8.18	幕末の偉才 赤松小三郎	青山忠正
第4回 2016.10.15	薩摩から見た赤松小三郎	桐野作人
第5回 2017.9.10	赤松小三郎関係史料を読む	寺島隆史
第6回 2018.8.5	赤松小三郎と幕末上田藩	尾崎行也
第7回 2019.9.28	幕末の先覚者・上田藩士赤松小三郎と坂本龍馬	岩下哲典
第8回 2021.12.12	赤松小三郎と勝海舟	安藤優一郎

絵画同好会だより

昨年夏の展覧会は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言が発令されたことにより、残念ながら前回に続き中止しましたが、来年度は是非開催したいと考えています。

現在、同好会では会員の出展した展覧会等の鑑賞や、会員同士が誘い合って写生に出かけるなどの活動をしておりませんが、さらに、関東同窓会のホームページをお借りしてWEB展覧会なども検討しております。絵画を趣味とされる同窓生の参加をお待ちしております。連絡先

諸岡健児(62期) kck@jeans.ocn.ne.jp
佐伯謙吾(63期) ksaeki@tea.ocn.ne.jp

上田高校で課題研究入門講座

各界で活躍中の卒業生が講師となり専門分野について話す「課題研究入門講座」が、昨年10月28日に母校で開かれた。講師を務めた同窓生の報告を紹介する。

『スポーツのチカラ』
『する・観る・支える』
で関わる



青山学院大学経営学部
マーケティング学科教授
宮崎純(80期)

東京五輪・パラ五輪が盛況の中開幕したこ

の夏。スポーツはその『チカラ』故に正と負のレガシーを同等に残してきた歴史がある。当日、教室に集まった生徒達のスポーツへの関心、関わりも多様であった。

講義前半には、青山学院大学がBリーグ「渋谷サンロックス」にキャンパス内の体育館を提供し、地域共生や大学コミュニティ醸成を図る取り組みを紹介した。

後半は、世界で活躍する大学生アスリートとそれを支えるチームの活躍を紹介した。私は、2017年ユニバーシアード台北大会で日本代表男子サッカーチーム監督を務めた。世界から大学トップレベルのアスリートが集結するこの大

令和3年度 課題研究入門講座 講師一覧

部門	氏名	期	部門	氏名	期
アート	押金美和	94	医療	中澤洋三	87
法律①	山浦善樹	63	保健・看護	宮沢紀美	93
法律②	茂田敬幸	90	テクノロジー	清水 茂	68
地方創生	竹内敏之 (グレート☆無茶)	88	情報	菅沼雅徳	108
ビジネス・都市	伊藤清志	71	子ども・スポーツ	宮崎純一	80
国際協力	山本 崇	88	その他	丸山玄則	89

会は選手たちに大きな精神的プレッシャーをもたらした。そこでチームに「心を鍛える」スキルの獲得と応用を目的としてメンタルトレーニングを導入し大いに選手が躍動した。これら大学サッカーの総力を挙げた取り組みにより、チームは2大会ぶり6回目の金メダルを獲得した。

スポーツへの関わりは多種多様。プレー「する」、選手の活躍を「観る」応援する、選手を「支える」強くするなど多岐にわたる。そして、真摯に向き合うことでスポーツのチカラを享受し、感動し、成長することが出来る。生涯を通じて、スポーツを心の傍らに。

高校生の進路情報提供に50余年

株式会社 さんぽう
会長 渡邊 洋一 (50期)

〒151-0061 東京都渋谷区初台1-31-16
TEL: 03-3378-7111 FAX: 03-3373-0880
E-mail: y-watanabe@sanpou-s.net

大阪・名古屋・静岡・仙台・新潟・長野・広島

櫻田法律
事務所

弁護士 櫻田 喜貢穂 (65期)
弁護士 今井 亮 (野沢北高校)

〒102-0092
千代田区隼町2-17 バスサイド千代田3F
Tel. 03-3512-3562 Fax. 03-3512-3563
E-mail: sakura@sakurada-jimusho.com



千国街道(塩の道)を歩く 松本から糸魚川120キロ

64期の街道を歩く旅は、松本市から糸魚川市に続く千国街道(塩の道) 120キロを、2020年9月から2021年10月まで6回に分けて歩いた。

第1回は9月26日、松本市中央2丁目にある牛つなぎ石からスタートし、豊科駅まで。翌日は穂高神社、浄念寺などを巡った。

第2回の10月は国宝の仁科神明宮を参拝し、信濃大町の塩の道博物館を見学した。2日目は自由にして①黒部ダム、室堂②高瀬渓谷などに分かれた。室堂はいにく50cmの積雪で寒かったが、高瀬渓谷は紅葉が素晴らしかった。

第4回は5月、白馬村の観音原石仏群は坂東、西国、秩父と馬頭観音などが187体と壮観だった。小谷村の下里瀬宿で女性に道を聞いたら、偶然101期生だった。第5回の9月は最大の難所、大



前山百体観音にて



県宝 旧千国家住宅(牛方宿)

網峠越えは夜半からの雨で、横川の吊り橋を渡って引き返し、電車で根知谷の塩の道資料館に行った。「塩の道」といわれるのは、戦国時代、上杉謙信がこの道を経て、仇敵武田信玄に塩を送ったという「義塩」の故事によるが、むしろ、江戸時代、松本藩が塩の移入を糸魚川から千国街道経由のみ許可したため、日本海からは塩をはじめ海産物、信州からは麻やたばこを積んだ牛馬やボツカと呼ばれる人達が盛んに行き来したのが「塩の道」と呼ばれるゆえん、といえる。

険しい山坂の塩の道には、踏ん張り強い牛が適していた。牛による輸送は5月から11月まで。雪のため牛が通れない半年は、ボツカ(歩荷)が運んだ。一人で塩一俵(約47kg)の荷物を背負い、十数人が一団となつて、雪の山坂を越えた。そのため、沿道には牛を供養した大日如来や観音像が多く残り、牛方宿(うしかたやど)も残っている。石仏がこれほど多くある街道はない。 石井則男(64期)

同窓生の新刊

この欄では同窓生の皆さんが最近上梓した本を掲載しています。紹介したい新刊図書がありましたら、左記のメールアドレスに編集長の荻原までご連絡ください。

oosakajou@msn.com
(定価は税込み)

『阿・吽』14巻(完結編)
おかざき真里(84期)



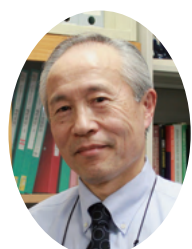
小学館 750円

約7年にわたる「月刊!スピリッツ」の長期連載が令和3年8月号で惜しまれながら完結。しかし、空海と最澄がそれぞれ残した道は現代に、そして未来に続いていく…。

『新型コロナワクチン 本当の「真実」』
宮坂昌之(64期)



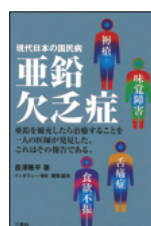
講談社現代新書 990円



「本書は、新型コロナウイルス、新型コロナウイルスとワクチンに関する最新の知見を整理して、一般

向けにまとめたものである。執筆の根拠としたのは、信頼できる科学誌のデータと、免疫学者として50年間以上研究を続けたことのできた知識と経験である。「ワクチンを接種すべきか、それとも控えるべきか」、悩んでいる方も多いと思うが、本書を読むことで不安感や疑問点のかんりの部分が解消するはずである。ワクチンを手放しに礼賛するのではなく、副反応や未確定な部分についても解説している。」(著者より)(宮坂昌之さん・大阪大学名誉教授・大阪大学免疫学フロンティア研究センター招へい教授)

『現代日本の国民病 亜鉛欠乏症』
倉澤隆平(54期)



三恵社 2,640円

「味覚障害・食欲不振・舌痛症・褥瘡や皮膚疾患等々の多彩な疾患・症状が微量元素亜鉛の不足で発症する。飽食時代の文明病である。」(著者より)

『SDGsとCSRがひらく未来』
石田梅岩の心学でフェアな成長を



晃洋書房 2,640円

「持続可能な成長の鍵は江戸時代

の石田梅岩・石門心学にあり!」SDGs・CSRの現代における創造的実践が本書より学べます。」(著者より)



サンマーク出版 1,650円

『不器用なまま、踊り切れ。』
ペンネーム 立川談志
青木幸一(82期)

高校時代に学んだこと……正解や知識も大切だが、疑問を感じたら、自分の目で見て、自分の頭で考え、自分の言葉で表現することも大切だ(上田高校での講演から)

千代田区神田小川町1丁目1番地
山甚ビル8階 山浦・鈴木法律事務所
〒101-0052
弁護士 山浦善樹(63期)
TEL 5244-5372 yamax@nn.ij4u.or.jp

「東京2020大会を経験して」 東京都スポーツ局競技計画部 競技計画課 競技計画チーム 清水 瞳さん(103期)



「長野1
998冬
季大会で
自分が感
動したよ

うに、子どもたちに夢を与える仕事
がしたい」これが、東京都に入
都して、東京オリンピック・パラ
リンピック競技大会組織委員会
の勤務を希望したきっかけだっ
た。そして念願叶い、2017年
4月から組織委員会の競技の計画
準備及び運営をするスポーツ局に
異動した。以降、野球・ソフトボ
ール・ゴールボールの担当を兼務
し、2019年から大会までは新
競技であるサーフィンの担当専属
となった。

私の部署では、国際オリンピッ
ク委員会（IOC）公認の国際競
技連盟（IF）と頻りにやり取り
があった。オリンピックではIOC
のみならずIFから助言を受け、
協議を重ねて大会準備及び運
営を行う。そのため新型コロナウ
イルス感染拡大前はIFを何度も
日本に招聘し、会議や視察を実施
した。

1年の延期決定後も、「中止に
なるのでは」という不安と常に闘



試合前の選手紹介

いながら新型コロナ対策を踏まえ
た準備を受け、日本中の皆さんの
支えを受け、無事に大会を成功裏
に終了させることができた。

「サーフィンという競技の難しさ」
サーフィン競技は、東京2020
大会がオリンピック史上初の開
催のため前例がなかった。また自
然の波を相手にするため、競技日
程を決定するのに大変苦労した。

またサーフィンは、他競技には
ない「波待ち時間」があるため、
その時間に音楽ステージや食事等
を楽しむ「オリンピックサーフィ

ンフェスティバル」とい
う観客向けイベントも準
備していた。これもオリ
ンピック史上初の試み
で、多くの困難を伴った。

「無観客決定」

私は大会の1か月以上
前から会場で最終準備を
行っていた。スタッフの
種類と人数の多さ、セキ
ユリティーの厳しさ、圧
倒される仮設施設を前
に、「これがオリンピック

クなんだ！」と目を見張
ったことを覚えている。そんな中
7月8日、千葉県にあるサーフィ
ン会場も含めて、一都三県の無観
客が突如決定し、その後、学

校連携による学生たちの観戦
も中止となった。観客が安全
に、そして快適に過ごせるよ
うにと、数えきれない多くの
関係者が準備し、後は観客を
迎え入れるだけとなっていた
会場、特にフェスティバル会
場を見た瞬間は涙が込み上げ
てきた。

「大会無事開催」

それでもアスリートを迎
え、最高のパフォーマンスが映
像で世界中に届き、心配して
いた競技日程も予定より早い
3日間で無事終了し、日本人



サーフィン競技ボランティアの皆さん

男女ともにメダル
を獲得してくれて
本当に嬉しかった。
そして何より嬉
しかったのは、一
緒に大会を作り上
げてくれた競技ボ
ランティアの皆さ
んが、「参加して
良かった」「一生
の宝」と言ってく
れたこと。そし
て、多くの方から
「開催してくれて
良かった」「感動した」という声
を聞いたことだった。

「夢の実現」

サーフィンをはじめ東京2020
大会を見た子どもたちが「この
スポーツやってみたい」「オリ
ンピック・パラリンピックに出
てみたい」、そして、アスリートが輝
いている瞬間を見て「夢に向かっ
て一生懸命何かに取り組みたい」
と思ってくれたら、その時私の夢
は実現したことになる。

今回の寄稿にあたり高校時代を
振り返ると、周囲の学友と切磋琢
磨し、自由な校風の中、自分の好
きなことを追求できる幸せな環
境にあったと思う。今後も上田高
卒業生という誇りを胸に、新しい
夢に向かって努力していきたい。

ことぶき法律事務所 弁護士 林 幸平 (74期)

東京都新宿区新宿2-19-13
坂善第一ビル8F 〒160-0022
TEL 03-3226-0260
FAX 03-3226-0290
URL <http://www.kotobuki-law.com>

IT技術者募集中

システム技研株式会社

代表取締役 北浦 弘之 顧問 清水 通男 (66期)

〒169-0075 新宿区高田馬場1-34-1サンフジビル5F
TEL 03(5272)8830 FAX 03(5272)8836
URL <https://www.s-giken.com>



60歳からの学園経営 松実高等学園理事長 松井石根さん (60期)



松井さんは大学卒業後、主に外資系保険会社で国内の

認可申請や経営に携わる一方で、長年にわたりお住まいの春日部市

を中心に市及び埼玉県の地域活動に従事された。41歳のときにお子さんが通う小学校のPTA会長になったことがきっかけでPTA活動に関わるようになり、最後は社団法人日本PTA全国協議会会長を務められた。

松井さんが学園を創立された理由は、PTA活動を通じて不登校

問題の深刻さを知り、児童生徒が学校以外に学ぶ場所が必要だと痛感したため。2003年(平成15)に会社を辞め、地元の春日部市に不登校生徒の居場所としての私的教育機関『松実高等学園』を創立した。

○学園の理念…個々の生徒に合った学習の場を常に創造し、生徒自らが自分の得意なことを中心に選択できる学習環境を提供すること。

○教育目標…自立と共生

○学園の特徴…初等部、中等部、高等部がある。初等部と中等部はいわゆるフリースクールではない文部科学省通達適用校で、小中学校に在籍しながら当学園に通うことにより小学校・中学校が指導要録上出席扱いになる。通学定期券の扱いもある。高等部は埼玉県教育委員会から「技能連携校」の指定を受けており、全員が当学園と提携先の通信制高校の両方に入学する。これにより高校課程を卒業できると同時に、自分の夢の実現のために必要な科目を自由に選択して徹底的に勉強できる。

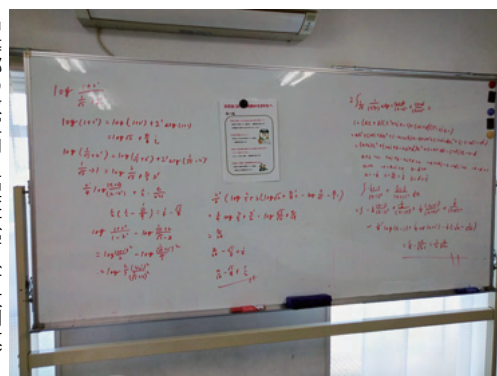
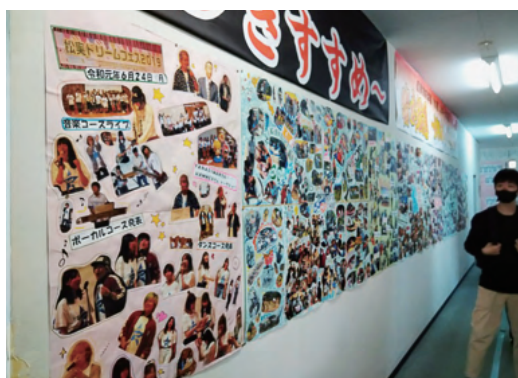
当学園は学習指導要領に縛られない生徒に合った独自のカリキュラムを組むため、学校法人の認可はない。よって授業料への補助金や消費税免除もなく一般の法人税等も課税されるので、親や学園の負担は大きいですが、松井さんには、それに見合う内容の教育を行っているという自負がある。

取材して特に印象的だったのは、高等部の「課題研究」の科目だ。毎週月曜の午後3時間、毎回様々なジャンルの外部講師(大学や専門学校、先生、企業人、起業家、卒業生、等々)を招いての事前授業は、生徒の具体的な夢実現の手助けになっている。松井さんは今後も是非続けていきたいと力説されていた。そして、「夢」に

高等部の学園行事の掲示物

中等部の教室内…高校数学(対数関数)を学ぶ生徒もいる

高等部玄関にて…松井理事長(左)と近藤会長



新たな教育システムの創造 松実学園グループ

初等部・中等部・高等部

現在の教育システムでは対応困難な児童生徒の為の学園

(社) 松実教育総合研究所

教育相談・教員養成講座・教育制度の研究・教養文化講演会
教育シンポジウム等を実践しています。

理事長 松井 石根 (60期) 学園長 松井 寛 総務部長 松井 豊

松実高等学園 本校 埼玉県春日部市中央1-55-15
<http://www.matsumi-gakuen.net>

小諸天池キャンパス

「関東同窓会ゴルフ同好会 ミニヒストリー・トピックス(前編)」

「若いも若きも大勢参加して、賑やかに楽しく行動する同窓会として前進しよう」という石井光春さん(54期・第14代関東同窓会会長)の声掛けで始まった同窓会コンペは今年で約20年、36回の歴史と回数を重ね、世代交代をしながら今に至っている。

今回は前編として、2002年から2013年まで約10年間のゴルフコンペミニヒストリーをお伝えする。

第1回は2002年(平成14年)12月にサミットGC(茨城県)で開催された。(写真)幹事は宮島光男さん(55期・当時副会長)。18名の参加を得て、初代チャンピオンは田村朗さん(54期)。なお、宮島さんは現在も唯一の連続出場を続けている。

第2回、第3回は31名が出場。第4回(千葉国際CC)は懇親会に31期の大先輩も顔を見せた。第5回は信州から2名が特別参加、女性も4名参加し顔ぶれも多彩に。第6回から、幹事が宮島さんから上原昇さん(65期、第19代会会長)に交代。第9回は、50期

から65期までの参加者を居住地ごとにまとめた組み合わせで実施。第10回は、前田喜美子さん(54期・第15代会長)寄贈の優勝カップ取り切り戦を実施。現在常連会



第17回ゴルフコンペ 最多参加 47人の集合写真 2012.4.4

(55期)がネット7アンダーで優勝。白井透さん(60期・第16代会長)から優勝カップが手渡された。第12回は初めて5名以上参加の期別対抗戦を実施。63期が圧倒し、準優勝は9名参加の55期。第13回は62期が優勝。第14回は63期が2度目、第15回は62期が2度目の優勝。高梨奉男さん(62期・第18代会長)などが初出場、参加人数も増加傾向となった。第16回は滝澤進さん(61期・第17代会長)の新執行部での初コンペとなり、優勝カップを新調した。優勝カップ取り切り戦は林長人さん(65期)が手の中に。期別対抗では62期が3度目の優勝。準優勝は新鋭チームの69期。

第17回(2012年)は54期から69期まで47名のエントリーがあり、これまでで最多の人数となった。期別対抗は65期が初優勝。

(写真)第18回の期別対抗戦は63期、第19回と第20回は55期が連覇を達成。この回で長年幹事を務められた上原さんは退任し、第21回(2013年)から69期有志が幹事団(古畑、荒木、磯貝、近藤)を組



第1回ゴルフコンペ サミットGCにて 2002.12.17

みコンペの運営を務めることとなった。

ゴルフ同好会幹事 近藤正昭
(69期 関東同窓会会長)

監修 上原昇

(65期 前幹事 前会長)

〈2013年以降最近までは次回に掲載します(後編)。ゴルフ同好会で春秋に開催するコンペは、貴重な懇親の場ともなっています。ベテランも初心者もご参加大歓迎です。ご連絡をお待ちしています。

連絡先：幹事代表 古畑まで

03-3293-8931

cpafurh@tky3web.ne.jp

土屋法律事務所

東京都港区虎ノ門1丁目1番15号
三田ビル3階(〒105-0001)
TEL 03-3580-8588
FAX 03-3539-7057

弁護士 土屋耕太郎 (68期)

労務管理で経営をサポート

高橋社会保険労務士事務所
社会保険労務士 高橋 武義 (68期)

〒350-1175 埼玉県川越市笠幡 3757-6
TEL049-236-3856 FAX049-277-5389
Email : info@takahashi-sr.biz
http://www.takahashi-sr.biz



新企画「班OB・OG会の紹介」 第3回 バスケットボール班OB会関東支部

バスケットボール班OB会の関東支部は、1978年（昭和53年）に三浦嘉治先輩（47期）を支部長として発足しました。関東支部の主な活動としては、新人歓迎会と長野県四高校OB対抗戦が挙げられます。

新人歓迎会は、毎年7月頃に都内の居酒屋で開催しています。毎回20名程度の参加人数で、新OBと関東在住のOBとの親交の場として貴重な役割を担っています。大学生の私が初参加した際、先輩から、当時はバスケットシューズが手に入らず地下足袋でプレーしていたという話を伺ったこと



2008.10.11 第31回四校対抗戦
有明BumBサブアリーナにて

等、親ほど年の離れた先輩方がとても気さくに接してくださったことが良い思い出になっています。先輩OBが親しみを込めて接してくださる伝統は今でも引き継がれ、私も後輩に接する時は心掛けています。

個人情報保護法の施行により、名簿の取扱いや世間の意識も変わったため、新卒や若いOBとの連携が昨今の課題であり、LINEの活用も含め模索しています。

次に関東支部の大イベントである「長野県四高校OB対抗戦」について記します。四校は長野高校（北信）・松本深志高校（中信）・諏訪清陵高校（南信）・上田高校（東信）です。何故この四校なのかについては紙面の関係で省略します。1979年（昭和54年）に第1回大会が開催され、2019年（令和元年）までほぼ毎年1回開催され、40回開催されています。ここ2年間は、コロナ禍の影響により中断しているのが残念です。

開催会場の体育館については、1964年東京オリンピックのバスケットボール開催会場だった国



第35回四校対抗戦 エール交換
上田「祥園」にて2013.8.17

立代々木競技場第二体育館での開催が16回もありました。特に40代以上のOBにとっては「聖地」とも言える体育館でプレーできたことは貴重な体験・思い出になっています。

この四校対抗戦は、5年ごとに記念大会として各高校の地元開催もされてきました。上田高校の体育館でも第15回（1992年）と第35回（2013年）の2回開催されました。当日は、地元OBの多大なるご協力をいただき、盛大な大会となりました。

上田高校は40回中17回優勝と、優勝回数では一番多く輝かしい成績を残しております。ただ、ここ7大会は優勝を逃している

校名	優勝回数
上田	17
長野	16
松本深志	5
諏訪清陵	3

優勝回数では一番多く輝かしい成績を残しております。ただ、ここ7大会は優勝を逃している



対長野高校戦でシュートを打つ小林正行さん（83期）

稲垣敬太郎（83期）

のが残念です。バスケットボールの戦法は、その時代のルールにもよりますが、流行りがあり、世代によってプレースタイルも様々です。そんな世代やプレースタイルの違いが、一堂に会してプレーをし、またプレーヤー家族のコート外から応援もあり、同じ空間・時間を共有できるのです。さらに競技終了後の懇親会では、他校のOBの方々ともバスケット談議をしつつ親交を深めています。バスケットボールを介して長野県四高校が、関東の地で固い絆を築いているのです。今後とも関東での伝統を引き継ぐために、100期以降の若いOBの方々にも参加していただけるような施策を企画して参ります。関東同窓会の皆様も、応援をよろしくお願い致します。

eclat 税理士法人 エクラコンサルティング
株式会社 エクラコンサルティング
資産税プロ集団 お客様の事業承継を成功へ導く
代表社員 税理士 田中 誠 (72期)
〒102-0094 千代田区紀尾井町 4-1
ニューオータニガーデンコート 8階
TEL : 03-6866-8800 FAX : 03-6866-8801
http://www.eclat-c.com/

**バスケットボール班OB会
関東支部 会員募集中!**

- ★バスケットボール班OB/OGの関東在住者の親睦会です
- ★毎年、4高校（長野、深志、清陵、上田）OB対抗戦を開催
- ★OB/OGの皆さま、ご連絡をお待ちいたします

<関東支部>
幹事長：稲垣敬太郎（83期）asp_17@mbr.nifty.com
幹事：金井信幸（95期）
清水順三（76期） 関 博明（72期）

関連団体の紹介 東京上田会

アイ・ラブ・ウエダが合言葉

東京上田会 25年の活動

宮島 光男(55期、東京上田会専務理事)

東京上田会は1996年(平成8年)に発足し、今年で25年になる親睦団体で、首都圏に住む上田地域の出身者だけでなく、信州上田を愛する人々が集うオープンな組織です。会は、文化や経済、人



信州うえだ東京の集い 浅草ビューホテルにて 2019年10月4日

的な交流を通じて上田市の発展に寄与し、会員相互の親睦を深めることを目的とし、現在約750人が会員になっています。

当会発足のきっかけになったのは94年頃、東信同窓連傘下の上田、上田東、上田千曲、上田染谷丘、丸子実業(現丸子修学館)の各高校同窓会幹部の皆さんが、ふるさと上田とのつながりを深めたいと話し合ったことで、当時の竹下悦男上田市長らと調整・準備を進めて実現にこぎつけました。初代会長には横山誠之助さん(42期、元上田高校関東同窓会会長、故人)、専務理事に村田寛さん(51期、同元副会長、故人)、副会長に各高校同窓会の元幹部の皆さんが就任し、それぞれ同窓生に呼び掛けて約1200人の会員が登録されたということです。その後、上田西高校(旧上田城南高校)同窓の皆さんも参加されています。



上田サロン 迎賓館にて 2019年11月12日

説委員の横島庄治さん(56期)。春の「上田真田まつり」には2001年ごろから「江戸芸かっばれ連」が大勢参加して祭りを盛り上げてきました。これも当会の紹介で、皆さんが関東各地から上田に来てくれました。このほか、上田法人会青年部会への講師の紹介、上田先人館設立の提言(20年実現)、首都圏での上田農産物販売への協力、秋のうえだみどり大根収穫への参加など多彩な活動をしています。

信州うえだの子会社「上田ファーム」と協力して大根の品質改良に成功し、販売あつせん、販路を広げる協力をしてきました。次に「信州上田フィルムコミッション(FCS)」設立への協力です。元東映プロデューサーで当会理事の吉村晴夫さん(53期、故人)が97年春ごろに、全国でも数少ないFCS設立の提案をされ、上田市に働きかけて4年がかりで設立が決まりました。吉村さんは東京から故郷に帰り初代のFCS専務理事に就任、今日の発展の基礎を築いたのです。

また、あまり知られていませんが「上田城千本桜」の名付け親は当会理事をされていた元NHK解

会には年1回の総会、4回ほどの理事会、役員会などの組織がありますが、最も大きな親睦会が毎年秋の「信州うえだ東京の集い」です。ここ10数年は浅草ビューホテルの宴会場で会員や家族、上田市から市長、商工会議所会頭、JA上田の組合長、市議員ら160~200人が参加して交流、楽しく語り合います。また、会員相互の親睦では毎月のカラオケ部会、年2回のゴルフ、不定期ですが都内の名所見学をする上田サロン、海外に行く旅クラブなどがあります。ここ2年はコロナ禍で集まれないのが残念です。

東京上田会は四分の一世紀の歴史を刻んだ発展途上の組織ですが、今、大きな壁にぶつかっています。他のふるさと会などもそうかと思いますが、会員の高齢化と参加者の減少です。その要因は、上田へは首都圏から新幹線で1時間半、車で3時間ほどとアクセスが良くなり、ふるさと意識が希薄になったと思われること、それに昔は60歳ほどで企業から離れ、比較的自由に私たちのような親睦・ボランティア的な活動にも参加できたのに、今は65歳から70歳まで働かなければ安心できない時代になったことなどです。そんな状況ですが、上田の発展に役立ちたい、市民と交流したい、上田市にこんな提言をしたいという志をお持ちの皆さんにぜひ参加していただきたいと願っています。

アイ・ラブ・ウエダの皆様
東京上田会に参加を!

TEL 03-3255-8338 FAX 03-6662-5299

E-mail: uedakai@titan.ocn.ne.jp

URL: <https://uedakai.sakura.ne.jp>

東京都千代田区神田淡路町2丁目 静和ビル



木村監督の野球哲学 『下駄履きの甲子園』(下)

成田邦夫(56期)



昭和32年
8月10日、
大阪朝日新
聞社講堂で
対戦相手の

抽選会が行われた。くじ引きのためには2年生の堀内君が『下駄履き』で登壇しようとした時、係員が驚いてひと騒動となったが、結局スリッパに履き替えさせられた。彼は言った、「本当にシヨウウシかった!」と。抽選結果はラッキーなことには初戦は不戦勝、そして2回戦の相手は前年夏の優勝



対平安戦、試合開始前の挨拶 左側が上田松尾高校



対平安戦、1塁側ベンチ風景、左から3人目が神津投手、4人目が筆者

校、京滋代表の平安高校であった。我々や後援会の人々の驚きは言うまでもなかった。平安高校は当然ながら大阪でも大変な人気があった。地元観客は信越代表上田松尾高校などにはほとんど関心がなかった。ところが、我が応援団が持参した『六文銭旗』をアルプススタンドで掲げると、がぜん観覧席がどよめいた。「真田幸村ではないか!」と。慶長20年(1615年)大阪夏の陣以来初めて(?)『六文銭旗』が大阪の地に翻ったのである。判官鼻巖の大阪人は感激した。試合が始まると我々の一挙手一投足に拍手が沸いた。我々は『負けて元々』淡々と戦つ

た。エース神津の『絶妙のコントロール』と『蝶々が止まるような遅い球』に平安は手を焼き、レフト手塚の再三再四の好守もあり、3対1で勝利した。ベスト8進出であった。上田松尾ナインは、5、6人が眼鏡を着用していた。また、2年上の先輩達のお下がりユニフォームは継ぎはぎだらけだった! 朝日新聞社野球評論家飛田穂州氏は載せた。「このチームは、『戦前の中等学校野球時代の雰囲気』を持っている」と:。

次の抽選は私にくじを引いた。対戦相手は西中国代表広島商業であった。石本秀一、鶴岡一人等、そうそうたる野球人輩出の甲子園常連校である。この時も淡々と戦った。結果は0対5で敗退。ここで我々の力は尽きた。広島商業はこの大会で優勝した。我々はこの年の優勝校に負けたが前年の優勝校に勝利した。初出場で堂々の『ベスト8』であった。長野県の甲子園常連校の松商学園、丸子実業(現、丸子修学館)、佐久長聖、上田西等に今に至るまで引けを取らぬ快挙である。

出場した。静岡県は下駄の生産地として有名だったので、ここでも我々の『下駄履き』はニュースとなり地元新聞に写真が載った。初戦の相手は早稲田実業だった。早稲田実業は前年春の選抜甲子園大会の優勝校であった。ここにも勝利した。当時日本国籍の無かった『エース王貞治』が出場できなかった



昭和32年10月、上田市営球場にて早稲田実業招待観覧試合、前列右から2人目が木村監督、5人目が王貞治

つた所為か? この国体後、早稲田実業を上田に招き観覧試合をした。王君は今でいう『ドラフトNo.1候補』であり、球場は生徒と市民で超満員となった。我校放送班が王君にインタビューした。彼は言った、「上田の女子高生はみんなズボンをはいていてビックリし

た」と。以上が木村監督が率いた当時の上田松尾高校野球部活動の概略である。平成2年に発行された『戦後上田高等学校野球部史』に木村監督が載せた言葉がある。「私は戦前(昭和12、13年)、中京商業を率いて甲子園で全国制覇したこともある。しかし昭和32年に上田松尾を率いて甲子園に出場した思いの方がより強烈な印象として残っている。そして当時の選手諸君に敬意を表したい。」木村監督は平成11年(1999年)3月25日、92歳で郷里飯田市で逝かれた。(完)

土屋綜合法律事務所

弁護士 土屋 文男 (69期)

〒102-0073

千代田区九段北1-3-3九段下東急真物ビル4階・8階

TEL: 03-3512-0211 FAX: 03-3512-0214

上田ゆかりの偉人

上田の町と人を描き脚光を浴びた作家
新田 潤(本名:半田祐一) 21期



新田 潤さん
(1904-1976)

新田潤は明治37年9月、上田市原町に上田郵便局長・半田仲太郎の次男として生まれた。

大正11年、上田中学校を卒業すると旧制浦和高等学校を経て東京大学英文科へ進んだ。在学中に『文芸交錯』を創刊し文学活動を始める。文学仲間で同期の高見順とは特に親しく、ペンネームも互いに「ジュン」とつけたというエピソードは有名。

昭和5年、大学を卒業するも不況で就職口がなく、翌年ようやく京橋図書館の臨時職員に採用され、貧しい生活に耐えながら小説家を夢見て執筆に励んだ。

文壇の注目を集めたのは昭和8年、高見順らと創刊した『日曆』に発表した小説「煙管(きせる)」だった。上田近郊に住む鍛冶屋と馬車屋の話で、大正から昭和へ移り変わる頃の上田の町の様子などが鮮やかに描かれている。この小



母校図書館内の「新田文庫」コーナー

説の成功により新田は作家の道を歩むことを決め、翌年に「片意地な街」(『文学界』1月号)を発表する。この小説も上田の人をモデルにしたもので、ユーモアと風刺を交えた地方色豊かな小説として高く評価され、新進作家としての地位を確立した。



生誕百年記念出版「作品集」

その後、上田を舞台に「おさと婆さん」「小便横町」「あつちの方」「崖」「つつかひ棒」「映画館のある街」「川」「梅屋敷」などの小説を『日曆』『文学界』『文藝春秋』等に次々と発表した。

戦後は都会を舞台にした作品を執筆し、中でも「自画像」「鷺宮風景」「D氏邸宅跡」などは佳作として知られている。

新田の文学について高見順は『私小説的伝統の否定された文学的局から進みでたところの新人である(中略)。「煙管」「片意地な街」「映画館のある街」等の作品は、西洋的文学教養を背後にもった客観的文学手法のものであった」と



図書館内に飾られている「自画像」

その特色を指摘している。昭和42年5月、母校の上田高等学校同窓会で「高見順と昭和文学」の講演を行い、翌年には『わが青春の仲間たち』(新生社)を出版するなど元気であったが晩年は健康がすぐれず、昭和53年5月、74歳の生涯を閉じた。没後新田の蔵書820冊が上田高等学校図書館に寄贈され、『新田文庫』として今も利用されている。

※母校図書館司書の小田聖魅さんからコメントをいただきました。「生徒の皆さん、『新田文庫』で新田潤を肌で感じてください。また、『生誕百年記念出版』の読みやすい作品集(写真)もあるのので手に取ってみてください。」(取材:2021.10.1)

【参考文献】『上田市誌』『上田の風土と近代文学』、『ふるさと上田人物伝(上田市教育委員会)』、顔写真転載:上田市教育委員会より 荻原 貴(79期)

木挽町総合法律事務所
弁護士 北澤 豪(七二期)

〒104-0061
中央区銀座六十二丁三三東銀座ビル五階
TEL: 03-5537-5118
FAX: 03-5537-5318

有限会社カニ薬局
取締役 蟹江由美子(69期)

〒370-0517
群馬県邑楽郡大泉町
西小泉1-25-1
カニ薬局志部店
電話 0276-62-4455
FAX 0276-62-4455

石森法律事務所
ISHIMORI LAW OFFICE

石森 博行(97期)
弁護士

〒180-0001 東京都武蔵野市吉祥寺北町1-1-2
トラッセルズ102号 石森法律事務所
TEL: 0422-24-7722 FAX: 0426-33-9507
E-mail: hiroyuki.ishimori@ishimori-lo.com
Website: https://www.ishimori-law-office.com/



新型コロナウイルス 感染症と学校教育

上田高等学校校長 北澤 潔



本年度も
新型コロナウイルス
ウィルス感
染症による
様々な制約

を受けながらの教育活動となっております。10月段階でも、全校生徒が一堂に会しての集会・行事等は一度も行われておらず、学年単位で、感染防止策を十分に講じた上で実施しているという状況です。

前期の一大行事である松尾祭は、感染リスクを回避することが難しい企画等については実施方法を変更するか中止とし、一般公開の入場者も3学年の希望する保護者に制限いたしました。それでも何とか開催できたことは大きな前進であったと思います。合唱コンクールは、練習段階から防止対策

上田高校 NOW

を徹底し、本番は、オンラインを併用して、歌唱時もマスク着用という形で何とか実施いたしました。多くの学校が実施を見送った中、本校は、生徒と担当教員が様々な資料や情報をもとに対応



アカデミックプレゼンテーション

策を検討し実施に至ったわけです。松尾祭の準備・開催を通じて、生徒は喜び、悔しさ、物足りなさ、達成感など多くを学んだことと思います。

さて、令和2年4月にWWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業におけるプログラム開発拠点校に指定され、これに係る様々な取り組みを進めております。コロナ禍の中ではありませんが、オンラインによる実施等も採り入れながら、様々な「探究的な学び」を実践しています。詳細は、本校ホームページの「WWLの活動の紹介」をぜひご覧いただければと思います。令和3年度はこれまでに、アカデミックプレゼンテーション（2回）、北陸新幹線サミット、探究の日（2学年）、県内フィールドワーク（1学年）などの取組みを行ってまいりましたが、令和4年度6月には「信州WWL高校生国際会

議」を開催します。生徒実行委員会を設置し、本校だけでなく共同実施校、連携校等からも委員を募集して、生徒が主体的に企画・運営にあたる形での実施を考えています。

関東同窓会の皆様には、今後とも後輩の取組みと活躍を温かく見守っていただきたいと思います。

緊張感を忘れずに

生徒会長 小牧真夕



121期
生徒会長に
就任しまし
た小牧真夕
です。私は

この伝統と格式ある上田高校の生徒会長に選んでもらえたことに誇らしさと緊張感が胸がいっぱいです。

突然ですが、集団をまとめる立場になると皆さんが一番怖いと思うことは何ですか？ 私が一番怖いのは緊張感がなくなることです。それぞれの解釈があると思いますが、私にとって緊張感は今まで自分がしてきた準備の量です。テスト前、沢山勉強したのに不安になることや、どれだけ練習しても大会前は緊張してしまうことはありませんか？ それは皆さんがその活動に真剣に取り組んだからこそだと思います。

生徒会ではこの「緊張感」を大

切にし、「例年通り」ができないコロナ禍で、皆さんの青春をできる限り守るために考え抜いて行動します。上田高校をより素晴らし学校にするために全力を尽くします。よろしくお願ひします。

変革の年に アゲイン!!

松尾祭実行委員長 守屋理子

私が信頼を寄せる前実行委員長が「変革の年に」という題で執筆していましたので、アゲインとさせていただきます。理由は簡単、今回の松尾祭にも「変革」という言葉が最も似合うと私自身が感じたからです。

令和3年の松尾祭は惜しくも一般の方々の来場がかなわない形となり、例年行われてきた様々な企画の廃止や縮小が決定されまし



松尾祭 マスク着用の合唱コンクール

た。私はこれをチャンスだと考えます。新しいことを始める良い機会だということです。逆に、今年度をもっていわゆる「例年の」松尾祭を知る我々3学年が卒業するので、新しいことを考えざるを得ないといっても過言ではないでしょう。

しかしこれは伝統の破壊ではなく、あくまで「進化」であってほしいと私は思います。コロナ禍という困難を乗り越えた、新しく鮮やかな松尾祭を次回は創つてくれるはず。皆さん来年度こそ是非お越しください。

KONDO TAX ACCOUNTANT OFFICE

こんどう税理士事務所
相続・保険・不動産に強い税理士事務所

税理士 近藤 弘司 (85期)

〒107-0062 東京都港区南青山2-2-15 ウィン青山936号室
【最寄りの交通機関】 銀座線・半蔵門線 青山一丁目駅から徒歩3分
Tel : 03-6455-4630 E-mail : kondoh.tax@gmail.com
<https://www.kondoh-tax.com>

上田高校 NOW

故きを温ねて

新しきを知る

1学年担当 丸山賢一

本校では初めて、122期の1年生から保護者の皆様をお願いして『1人1台タブレット』を準備していただきました。4月以来、生徒たちはそれを利用して



県内フィールドワーク

学習を進めています。9月には、上田市内の企業等を訪問して行う予定だった『県内フィールドワーク』の研修を、校内においてタブレットでオンライン

と、生徒たちは毎日「古城の門をいで入りて」通学しています。班活のジャージ等には、『六文銭』が描かれています。そして、「至高の望」と「至剛の誇り」を持つ、「百難に試み」ています。昔も今も変わらない光景です。

ほんの少し 高校三年生を「生きた！」

3学年担当 百瀬慎一

3学年とは対照的に、コロナ禍のもと、ほとんどの運動部は最後の高体連の大会に参加し、松尾祭は一般公開はできませんでしたが、合唱コンクールをはじめ、伝統のアンデパンダン展等は実施され、先日は運動の部も大幅縮小されながらも実施の運びとなりました。実施に至るまでには様々な議論があり、薄氷を踏む思いでの実施となったわけですが、3年生の諸君は、中心的メンバーとして、柔軟に取り組んでくれました。大いに褒めたい。昨年度



松尾祭運動の部

は、早いうちから入試モードに切り替えることを余儀なくされ、大きな成果を挙げましたが、一通り縮小版の高校三年の生活を「生きた」我が3学年は、どんな成果を見せられるのか、注視しています。

新型コロナと新しい学習環境 定時制教頭 倉坪崇之

新型コロナの影響がこんなに長引くとは、今年の今頃は思ってもみませんでした。東京オリンピックも、開催できたとはいえ無観客。果たして来年の今頃はどうかになっているのか予想もつかなくなっています。しかし、幸いなことに今年度の学校行事は、内容変更や規模縮小はあったものの、ほぼ予定どおり実

一人ひとりが自分自身に 問いかけながら生きている

2学年主任 竹内光礼

4月、40名のメンバーと新生活をスタートさせました。クラス親睦を図る



探求の日

目的のミニ行事が実施できず、また、マスクで顔が見えず、と親睦には時間がかかっています。それでも席替え、授業の活動、学校行事をとおして少しずつお互いを知ることができてきています。

振り返ってみると、合唱は学年単位、来客は3年生の保護者のみと制限ありの松尾祭を2年生が体験できたことは大きな収穫でした。班活動は、十分な練習ができていない中での活動でしたが、地区大会優勝、準優勝などの結果を出しています。負けても次の試合に生かせる収穫を多く得ることができています。



松尾祭定時制企画 “eスポーツ”大会



目標は「トータルで100%頑張ること」

陸上班顧問 木村貴峰

コロナ禍で多くの大会が中止となった練習ができなかったりという環境ですが、陸上班の生徒たちは雰囲気やモチベーションを維持して練習に取り組んでいます。そのような中で今年度も北信越大会に2名の生徒が出場しました。1人は女子円盤投げ、もう1人は女子走幅跳です。

フィールド競技と呼ばれる両種目はいずれも1人ずつ競技をします。3回試技を行います。1回行うと次の番まで一時間近く待つこととなります。その間集中力を切らさず競技を続けるのは至難ですが、どちらの選手も自分の力をしっかりと発揮してきました。残念ながら全国大会には進むことができませんでしたが、いずれも2年生であり来年度こそは全国大会での勝負が期待できます。他の班員も成長しており飛躍が期待できます。

上田高校 NOW

陸上競技は個人種目ですので兼班する人もいます。生徒会活動やW/L活動に力を入れている人もいます。一見バラバラのようですが、「トータルで100%頑張ること」を共通の目標にし、お互いを理解し合

つて応援し合い、前向きな努力を続けています。今後も陸上班の活動を応援して下さいますようよろしくお願いいたします。



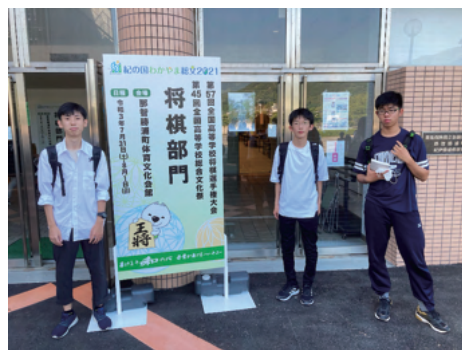
一人ひとり、飛躍を胸に

全国大会を通して

棋道班班長 3年 飯島龍

自分にとって初めての全国大会は、多くのことを学んだ大会でした。

県大会で優勝したときには、全く実感が湧きませんでした。全国のレベルがどれほど高いのかも分からず、1回も勝てずにあっさり負けてしまうのではないかと不安もありました。しかし、去年の先輩方がコロナの影響で大会も行うことが出来ず引退していった悔しさを思い出し、将棋を指せることのありがたみを感じ、全力で挑もうと考えました。大会が近づくと



全国高等学校将棋選手権大会出場 (和歌山)

つれて、勝ちたいという気持ちも強まって行きました。

そして迎えた大会当日、2年間指し続けてきた戦法を使い、自分の棋風を大切にして攻めを意識した将棋を指しました。結果は2勝2敗で予選敗退でした。負けてしまった時は悔しさよりも班活が終わったことへの喪失感のほうが強かったです。個人としても2勝2敗で、意外と戦えているという印象と同時に棋力の差も感じました。負けた2局のうちの1局は完敗でした。調子が出ないうちにやられてしまったという印象です。

大一番だからといって必ずしも自分の全力が出し切れるとは限らない。自分よりも強い人がたくさんいることを改めて実感した大会でした。人生の中で将棋ほど打ち込めたものは無かったので大人になっても楽しんで将棋を指したいと思います。

村越進さん(67期)が 旭日重光章を受章



村越進さん(67期)が2021年秋の旭日重光章を受章

されました。旭日章は、国家又は公共に対し功労のある方で、顕著な功績を挙げた方に授与されます。

村越さんは、1976年に弁護士に登録し、日本弁護士連合会(日弁連)の人権擁護委員会委員長、第一東京弁護士会会長、日弁連副会長、同会長などの要職を歴任され、現在も人権派弁護士として活躍しておられます。この間の顕著なご功績が認められ、今回の受章となりました。

栄えあるご受章を祝し、謹んでお喜び申し上げます。

74期、みんな集まれ



古城の門を後にして45年。まさに光陰矢の如しです。

74期が、次の関東同窓会総会の主実行委員期となりました。まだまだ現役でご活躍されている方、還暦も過ぎ、少しゆっくりしたいという方、「人生いろいろ」とは思いますが、6月25日に予定されている総会にお力を貸していただければ幸いです。

新千代田総合法律事務所

日本弁護士連合会元会長

弁護士 村越 進 (67期)

東京都千代田区神田神保町2丁目3番1号
岩波書店アネックス8階 〒101-0051
電話 03-3239-5360 Fax 03-3239-5361
http://www.shin-chiyoda.jp/

コロナ禍により2年ぶりの開催となった今回は執行部や前実行委員(73期)のご努力で、総会は「リモート併用」という新方式がとられました。先行きが見通せない中、前例も参考に、出来るところから準備したいと考えます。会場の設営や当日の受付、会計などが主な仕事です。サブの実行委員(79、84、89期)の皆さんと共に、新たな交流の場を作りましょう。私は3組の萩原久俊です。5年前の大河ドラマ「真田丸」放送時にNHK長野放送局で仕事をしていた縁で、同窓会の活動に関わっております。是非、ご連絡ください。連絡先 ogihara.hgw@nhk-go.jp 萩原久俊(74期)

創立120周年

校内記念講演会 開催

上田高校同窓会事務局長

倉澤克彦(73期)

コロナ禍で延期されていた創立120周年校内記念講演会が、10月8日、NEC宇宙利用ビジネス開発部長兼日本地球観測衛星サービス(株)代表取締役堀内康男氏(81期)を講師に迎え、『宇宙と共に生きる時代』をテーマにリモートにて行われました。

貴重な映像資料を駆使され、惑星探査機はやぶさの開発や宇宙進出の重要性、今後は文系の力が重要なことなどを熱く語られ、在校生に感動を与えました。詳細は上田高校ホームページをご覧ください。



リモートで講演を聴く生徒と画面の様子

寄付者／寄付グループ

(2021年4月1日～2021年9月30日)

ご協力ありがとうございました！

期	氏名	金額	期	氏名	金額	期	氏名	金額	期	氏名	金額
38	荒木廣之	10,000	52	小林孝典	4,000	57	戸塚英雄	2,000	65	上原 昇	20,000
46	清水巻郎	2,000	52	関 恒夫	40,000	58	神津 進	3,000	65	宮原 豊	6,000
47	飯田久夫	5,000	52	若林英鏡	5,000	60	大橋邦夫	5,000	66	清水通男	8,000
47	西村 勉	5,000	53	尾崎俊朗	10,000	60	白井 透	3,000	66	清野勝芳	1,000
47	三浦嘉治	3,000	53	塩野人 剛	10,000	60	鷹野芳機	10,000	71	小林秀一	4,000
48	三浦幸雄	20,000	54	倉島 彰	2,000	60	福嶋 宣	10,000	72	関 博明	1,000
49	小林恒雄	2,000	54	馬場武彦	3,000	61	大草猛生	10,000	72	渡邊温子	1,000
49	滝澤侑三	2,000	55	長峯道明	10,000	61	笠井徳爾	5,000	73	石坂敦子	1,000
49	翠川 輝	2,000	55	宮島光男	10,000	61	久保田敬雄	3,000	73	梅原裕子	1,000
50	小山邦介	2,000	55	和田 守	3,000	61	滝澤 進	10,000	74	林 幸平	3,000
50	翠川 勲	2,000	56	笠原征夫	4,000	62	秋田 勇	2,000	77	佐藤一男	2,000
51	上原隆雄	10,000	56	小林英郷	5,000	62	川上千明	1,000	78	内田邦子	1,000
51	佐藤信博	10,000	56	笹沢政道	2,000	62	小出勝利	4,000	81	毛利元晶	5,000
51	保坂利勝	2,000	56	滝澤 健	5,000	62	諸岡健児	4,000	83	五十嵐恵子	1,000
51	宮川 司	5,000	56	成田邦夫	2,000	63	佐伯謙吾	2,000	83	三木美和	1,000
52	萩原静寿	10,000	56	柳澤安信	2,000	64	村居次雄	5,000		合計	344,000

会員短信
総会の出欠はがき、他より

49期 風間 充

私事、九十歳を迎えました。高齢者の部類ですが、何とか無病息災で生活しております。知的関心を失わないよう心掛けています。

54期 宮澤 壮介

緊急事態宣言、まん延防止等重点措置発令中は遠出もままならず、毎週行っていた鎌倉散歩も中断。近隣の散歩でお茶を濁していますが、体力・認知力の低下を実感しています。

54期 山崎 茂幸

元気で毎日七千〜九千歩の散歩をしています。

58期 北村 尚巳

総会当日は、午前九時半から近所のかかりつけ医のクリニックでコロナウイルスの一回目ワクチン接種を受けます。午後からの総会はZoomで見られると思います。

61期 笠井 徳爾

今年のリモートで参加。講演会楽しみです。来年はコロナと共生してでも顔を見ながら、話をしながら、総会に参加したいですね。がんばりましょう。

65期 宮原 豊

十二支を六回り、卒業後五十有

余年、母校と友人に対する感謝の念が益々強くなります。関東同窓会の益々の発展を祈ります。

70期 丸山 清光

71期の小林清隆君が永眠した。脳腫瘍との闘病の末、本人の病氣治療への努力、ご家族の懸命の看病も及ばず帰らぬ人となった。彼の所属した硬式野球班は120年続く同班の中でも最も部員の少ない時代で、彼は立派に遊撃手の位置を守ってくれた。華麗なフィールディングは今でも目に焼き付いている。合掌

80期 原 久美

いつも会報をありがとうございます。年会費納入一覧に先輩や同級生の名前を見つけると嬉しくなります。

99期 永井 洋平

テレワーク続きで体重増加。そろそろ健康を取り戻さなくてはと思う今日この頃です。

司法書士事務所
リーガルオフィス白金
〒108-0072 東京都港区白金1-25-13
TEL 03-6277-3413
FAX 03-6277-0608
司法書士 飯田 茂幸(90期)
アインス白金402



「遺伝看護専門看護師」として活躍中

中村由唯さん(104期)



勤務中の中村由唯さん

中村さんは現在佐久総合病院佐久医療センターで、通常の外来看護師業務に加えて週1回遺伝診療科の外来で遺伝専門医の先生方と一緒に遺伝性疾患の方の診察を

したり、遺伝子検査を受けるか検討している方やご家族とどのように遺伝の情報を共有していくか悩まれている方の相談などを受けている。中村さんは2020年11月に日本看護協会が認定する「遺伝看護専門看護師」という資格を取得した。これは2017年に新設された資格で、現在全国で11人、なんと長野県では中村さんのみが資格所有者。受験資格は5年以上の臨床経験と看護系大学院の修士課程を修了することであり、そのために通った大学院での学びは大変有意義で今の仕事に生かされているとのこと。

中村さんは遺伝看護専門看護師について次のように説明してくれた。「『遺伝子は体の設計図』であるため、がんをはじめ、神経筋疾

患といった難病や希少疾患分野、生まれてくる胎児に関する出生前検査/診断、高血圧や糖尿病などの身近な生活習慣病などその分野は多岐にわたります。「遺伝子を調べることで」だけではなく、人々が持つている体質や特徴による健康や生活への悩みや不安に寄り添い、その人がより良く生きられるように協働していく役割を遺伝看護専門看護師は持っていると考えます。」

また、「『遺伝』『ゲノム』という『難しい』『自分とは関係ない』『隠した方がよい』などマイナスなイメージを持たれることも多いです。その垣根を越えて、社会に対しても働きかけていきたいです。」と今後の抱負を語ってくれた。

訃報

(和田中学校出身、吹奏楽班&CAM班)

ベストセラー『往生したけりや医療とかかわるな―自然死のすすめ』の著書で有名な医師の中村仁一さん(56期)が、2021年6月5日に81歳で永眠されました。2015年9月の松尾倶楽部の講演では、延命治療や延命介護が主流になっている医療界の現状を批判し、反響を呼びました。ご冥福をお祈りいたします。

訃報 心よりお悔やみ申し上げます

※今回は、同窓会本部からの情報に基づく掲載を含みます。

期	氏名	死亡年月日	期	氏名	死亡年月日	期	氏名	死亡年月日	期	氏名	死亡年月日
41	白鳥 武	2020年02月20日	49	花岡 菖	2021年03月06日	55	稲垣 正人	2021年02月09日	61	笠井 忠男	2021年04月
41	角田 久一	2020年07月21日	50	瀬田 登	2021年07月04日	55	滝沢 哲三	2020年10月20日	62	鎌原 有司	2021年04月27日
42	永井 重弘	2019年	50	塚田 芳雄	2018年07月23日	55	長谷川正統	2021年05月27日	63	西村 耕三	2021年
42	成沢 昌茂	2021年02月13日	50	平野 昭邦	2020年03月09日	56	小胎 理市	2021年06月18日	64	小野 博見	2021年08月27日
43	佐々木三夫	2020年	51	飯嶋 寛	2021年02月24日	57	小泉 義博	2021年04月18日	64	小谷 正行	2021年3月12日
45	坂下平四郎	2021年01月30日	51	飯塚 壽	2017年1月1日	57	小奈 悦男	2021年06月05日	64	堰免 善夫	2021年07月22日
45	別府 茂	2015年01月18日	51	倉沢 直哉	2020年5月3日	57	斎藤 七雄	2019年01月	65	曲尾 秀幸	2020年
46	寺西 卓郎	2020年11月19日	51	白石 幸夫	2020年01月	57	宮坂 幸雄	2021年04月06日	67	佐藤 陽文	2019年12月28日
47	白田 四郎	2020年09月27日	51	武井 厚	2021年05月24日	57	和田 富雄	2020年11月	69	金子 俊明	2020年11月23日
47	片山 治夫	2021年08月02日	51	竹内 芳徳	2017年08月12日	57	山崎 徹	2014年07月12日	71	小林 清隆	2021年10月20日
48	三浦 幸雄	2020年12月12日	51	宮川 司	2020年6月8日	59	池田 憲計	2021年01月02日	72	飯島 康弘	2021年5月23日
49	今井 俊一	2021年02月07日	52	大塚 恒雄	2019年7月2日	59	宮田 豊	2020年08月26日	78	井上 浩	2020年11月12日
49	岩瀬 一夫	2021年03月15日	53	村山 憲太	2021年1月17日	60	柳沢 直治	2021年3月26日			
49	土屋 正	2020年	54	佐藤信二郎	2020年08月21日	61	白田 稔	2021年01月12日			

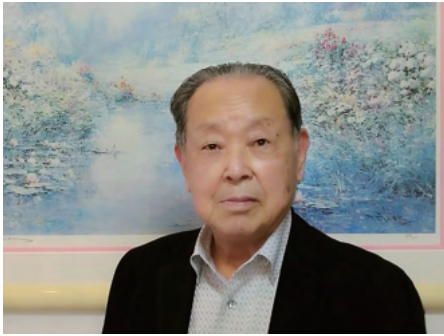
編集後記

直近のJAFの調査によると、長野県は信号機のない横断歩道での車の一時停止率が85・2%で6年連続の全国1位だ。これは私が最近埼玉から帰省した際に、上田市内でも実感した。手を挙げなくても車が止まってくれるのには驚いた。もちろん横断歩道を渡る時には運転手に会釈でお礼をした。▼そもそも道路交通法では、横断歩道を渡ろうとする歩行者がいる場合には運転手に一時停止が義務づけられている。長野県警は様々な取り組みを行っているものの、とりたてて「長野県独自」というものはないようだ。きっと多くの人が歩行者(他人)への思いやりの心を持っているからだと理解したい。▼この思いやりの心は決して「一方通行」にはならない。先の歩行者であった私が、次に車を運転する時は横断歩道に歩行者がいたら止まってあげよう、という気持ちになるからだ。▼さて、今号は全ページカラー印刷で皆様にお届けしている。また、写真を多く掲載してサイズも大きめにしてみた。今後とも内容の充実と共に、楽しくて読みやすい会報作りで皆様と同窓会を繋ぐ架け橋となるよう精進して参ります。(荻原貴)



88歳にして「リカレント教育」の普及・啓蒙に邁進中

株式会社さんぼう 会長 渡邊洋一さん (50期)



渡邊洋一さん (株)さんぼうの応接室にて

最初に学生時代のお話を伺った。渡邊さんは1949(昭和24)年に上田中学校から上田松尾高校に入学した。水泳班に所属した後に演劇班に移った。演劇班では公演のチケット売りのために上田染谷丘高校に何度も足を運び、先生を通して多くの女子生徒が公演を観に来てくれて、公演が成功したことが思い出に残っている。「このときの経験が将来の営業の仕事の原点になっている」と語ってくれた。その後、苦労して東京大学文学部に入学し、東大新聞研究所に所属して広告の世界と出会った。そこでは後のリクルート社長の江副浩正氏(同期)との出会いもあった。

大学を卒業後、1960(昭和35)年に博報堂に入社。入社きっかけは東大新聞研究所時代に広告業界発展の未来を感じたこと。博報堂では主に国際部で海外メディアを通して日本製品の海外輸出の宣伝を担当した。その後、別の広告代理店に移り、貿易見本市のイベントや冊子媒体作りのノウハウなどを習得した。

1968(昭和43)年に産業教育情報センター(現、(株)さんぼう)を一人で設立。当時は高校生の数が増えてきて受験競争が激しくなってきた頃で、高校生の

進路は、就職・大学進学・各種学校(後の専門学校)の大きく3つに分かれた。渡邊さんは最初に『進路と職業』を創刊(写真)。当初は受験情報誌ではなく、各種学校を含め進学と就職のキャリア情報中心の雑誌から始めた。50年を経過した現在の(株)さんぼうでは主に高校生を対象に、イベントでは全国で7千回の高校内進路説明会、印刷媒体では100余誌の進路情報誌、進学ネットなど、幅広い進路情報提供事業を展開し、



『進路と職業』創刊号(昭和44年4月)

従業員も約600人まで増えた。

2003(平成15)年に、ご子息に社長職を譲り会長となり会社経営の一線から退いた。ここ数年は国もチカラを入れている「リカレント教育」(社会人の学び直し)の必要性に強く関心を持っている。最近の先端AIやIOTなどによる急激な技術革新や社会変動により職業構造も変わり、持てる技術の陳腐化も早く、こういう社会を生き抜くためには新しい資格やスキルを身につけてキャリアアッ

プやステップアップあるいはキャリアチェンジしていく必要がある。また、学び直しが必要なのは一般の企業人・社会人、就職氷河期世代、シニア、女性、専業主婦、等幅広い世代や層が対象となる。渡邊さんの著書『新しい学び』でキャリアアップ!〜リカレント教育のすすめ』(2020年、幻冬舎)はその指南書として大いに参考になる。

「今後は『リカレントネット』の開設や、業種ごとの説明会の開催などを通じて、リカレント教育の手助けをしていきたい」と熱く抱負を語ってくれた。

最後に、母校の現役の生徒の皆さん及び卒業生の皆さんへのメッセージをいただいた。「皆さんは私の中学高校時代と違ってとても恵まれた時代に生きている。一方で世界に目を向ければ環境問題・エネルギー問題をはじめとして様々な問題や不安を抱えている。皆さんはそれらにひるまず、自分の進む分野で、または生活や仕事を通して果敢に問題解決に挑戦して欲しい。」

(取材:2021.10.15 渋谷区初台の(株)さんぼう本社ビルにて、取材者は荻原編集長)



渡邊洋一さん(右)と荻原編集長、渋谷区初台の(株)さんぼう本社ビルにて

住所変更があったらご連絡ください

①同期の代表幹事へ または ②関雄二会計長(72期)へ

メール: yujiseki@hotmail.co.jp

携帯: 080-5035-5204 (個人情報厳重に管理しております。)

ホームページをご活用下さい

関東同窓会のホームページ (<http://uedakant.sakura.ne.jp/>) には毎日たくさんのアクセスがあります。IT推進委員会経由で関東同窓会の活動や会員の動向などの頻度の高い情報発信を心掛けています。ぜひご活用ください。

